



# クロッキーブック

くろっきーぶっく

造形ファイル <http://zokeifile.musabi.ac.jp/>

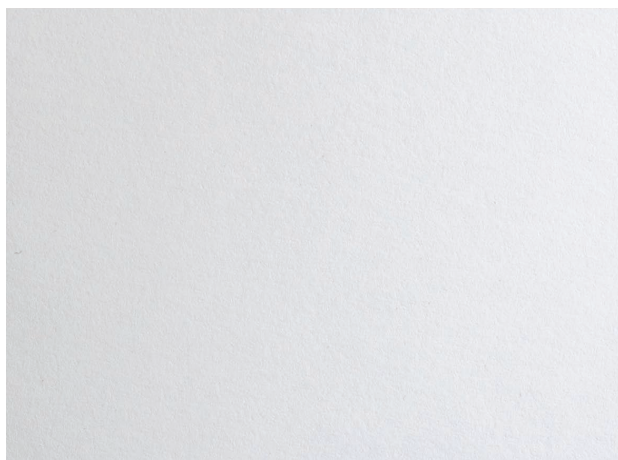


写真 1. クロッキー用上質紙（拡大写真）

## 概要

クロッキーブックは、表面が滑らかで薄手の用紙を冊子状に綴（と）じたもので、主にクロッキーや、エスキース（小下図）、アイデアスケッチなどの際に用いられます。クロッキーブックの用紙には、筆記用の上質紙や、非木材紙（コットンやケナフなどが原料）が主に使用され、紙肌は平滑なので鉛筆やコンテ、ペンといった描画材ののりが良く、筆運びもスムーズです。また、白やクリームなどの紙色のもの、方眼や紙の表面に凹凸加工が入ったものもあります。用紙の枚数は、スケッチブック（15～20枚程度）と比べ50～100枚程度というように多めに綴じられ、サイズは、携帯に便利なA6やF0サイズの小さなものから、B3やF6サイズ、さらに木炭紙サイズといった大きなものまであり、その種類は豊富です。尚、スケッチブックはキャンバスサイズ（F〇号など）を基準とした大きさが多いのに対し、クロッキーブックではA判・B判というような用紙サイズ規格のものが多くなっています。

使用上の注意としては、水彩などの水分を多く含む描画材には不向きで、シワやヨレの原因になります。

クロッキーブックは画材店などで購入できます。

※写真中の紙色は、実際とは異なる場合があります。



鉛筆



透明水彩



コンテ



墨汁



ペンインク



パステル

写真2. クロッキー用上質紙における描画例（拡大写真）

※描画例（写真）は、用紙の特性や表現の可能性を示すためのテストサンプルであり、特定の描画材の使用を薦めているものではありません。（一般的には適していないとされる描画材もあえて使用しています。）